

令和4年度

研究助成募集要項

公益財団法人 日比科学技術振興財団

1. 趣 旨

公益財団法人日比科学技術振興財団（以下、「当財団」という。）は、科学技術の振興と地域産業の発展に寄与するため設立したものであり、愛知県下において、生活環境のための科学技術に関する研究開発及び普及啓発をすすめる個人や団体等に対して助成を行い、前途ある研究者により良い環境を提供したいと願うものです。

2. 応募者の資格

- (1) 愛知県下において教育機関、研究所等に所属して研究を行っている者で、その機関の長の推薦を受けた者。
- (2) 愛知県下において生活環境のための科学技術に関する試験、研究等を育成、啓発する団体。

3. 研究課題と助成金額

- (1) 一般研究課題
1件当たり100万円または200万円のいずれかとし、助成件数は、20～25件程度とします。
- (2) 特別研究課題
1件当たり300万円とし、助成件数は、4～6件程度とします。

4. 助成対象研究分野

住居（室内）環境、都市環境、自然環境など生活環境に関する研究に加え、科学・技術・文化の振興と地域産業の発展に寄与することが期待される研究を幅広く対象とします。

具体的には、機械、電気・電子、情報・通信、応用化学、土木・建築、応用物理、メカトロニクス、新素材、エネルギー、バイオ、複雑系科学、農学、保健衛生、芸術、防災、技術史等で、基礎研究も含まれます。

5. 応募方法

- (1) 所定の研究開発助成申請書を機関ごとにまとめて当財団事務局に **3月11日（金）必着**で提出のこと。
- (2) 申請書はMicrosoft Wordにて作成して、A4判用紙にモノクロで印刷（両面印刷は不可）のこと。
- (3) 申請書作成に際しては、機関長の推薦を受け、申請者および機関長の押印をすること。
- (4) 研究助成金使途（見込み）については具体的に記入のこと。
ア. 一台の機械で研究費の殆どを費やす場合或いはパソコン等汎用的な機械購入は認められない場合もあるので注意のこと。

イ. 国際学会出席等旅費が多額になる場合は、出席が研究に不可欠である旨説明が必要。

6. 選考方法

当財団が委嘱した選考委員で構成する選考委員会において選考し、理事会によって決定します。
なお、多くの研究者に広く助成するとの趣旨から、これまで助成を受けた研究者については、原則として選考の対象外とします。但し、前回助成を受けた時期から相当期間がたち（おおむね10年程度）かつ、助成対象の研究内容が妥当と選考委員会で認められた者は、選考対象とすることがあります。

7. 研究助成金の交付等

- (1) 研究助成金の交付の決定は、**4月下旬**までに通知します。
- (2) 助成金交付式を**5月24日(火) 16:45~17:45** 名古屋観光ホテルにて行う予定ですが、コロナウイルスの感染状況によっては、中止を含め変更を3月中にご連絡いたします。
- (3) 研究助成金の交付決定通知を受けた者は、請書及び研究助成金請求書を提出して、助成金の交付を受けるものとします。

8. 研究助成金の使途

交付を受けた助成金は、申請書に記載した研究計画に使用し、他の目的に使用してはならない。
申請書の費用明細と実際の購入内容が大きく変わる場合（総額の1割以上の変更）、財団宛に使途変更伺い書を提出し、選考委員長の承認を得るものとします。

9. 研究助成金の購入等期間

交付を受けた助成金の使用の期間は交付式開催日より、翌年5月31日までとし、期間外の支出は認めないこととします。（4月から翌年3月の事業年度ではないので注意）

10. 研究の成果発表

この研究助成金による研究の成果を学術誌等に発表するときは、当財団の助成を受けて実施した旨を表示することとします。

11. 研究成果の報告

本研究助成金で行った試験・研究等の成果について、当財団に報告するものとします。
尚、令和4年度助成による研究成果報告期限は**令和5年5月31日**とします。

以上

問合せ先 公益財団法人 日比科学技術振興財団 事務局 市橋
住所 〒451-8575 名古屋市西区幅下1-4-1 株式会社サンゲツ内
Tel 052-564-7911 Fax 052-561-5306
e-mail takao_ichihashi@sangetsu.co.jp

2021.11.18 作成